

平成22年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
 4項 林業費
 2目 林業振興費

森林・林業総室（内線：7307）
 （単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 原木テスト輸出検証 支援事業	0	4,000	4,000				4,000	
トータルコスト	0	4,807	4,807	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金交付事務、事業の調整				
工程表の政策目標(指標)	県産材利用の推進(原木生産量H22目標:185千m3)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

今後、原木の海外輸出時代の到来が見込まれる中で、今年度、国、県、森林組合等で組織される「鳥取県木材輸出連絡協議会(事務局:鳥取県森林組合連合会)」が設立された。
 当協議会では、今年度中に中国への県産材輸出を行い、コスト削減など継続した海外輸出のあり方を検証することとしている。

2 主な事業内容

県内の港からスギなどの県産材の原木を中国へテスト輸出する鳥取県森林組合連合会に対して、必要な経費を一部支援する。

- ・補助対象経費 港での荷役費用などテスト輸出に要する経費
- ・補助率 2/3(ただし、4,000千円を上限とする。)

※鳥取港利用の場合は、鳥取市も追加支援予定。

3 これまでの取組状況・改善点

- ・これまで、原木の海外輸出の本格的な取り組みは行われてこなかった。
- ・木材の販路拡大を進めていく中で、平成20年度から、県政アドバイザースタッフにより原木の海外輸出について助言や指導をいただき、継続した原木の海外輸出に向けて、今回、テスト輸出によりコスト削減などの課題の検証を行うこととなった。

<事業のイメージ>

